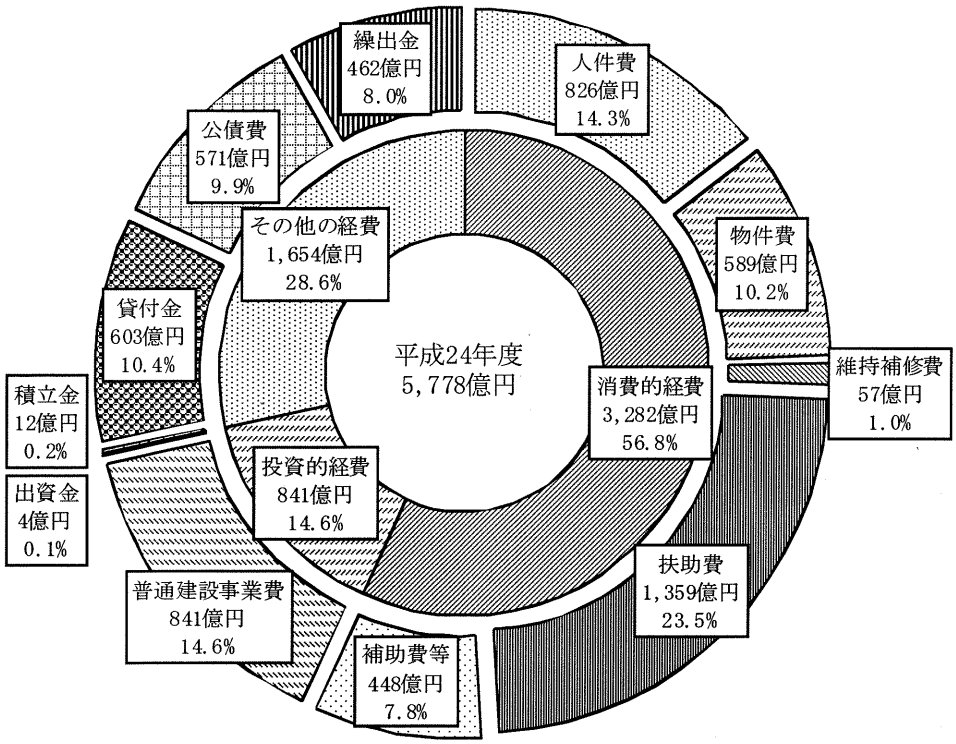
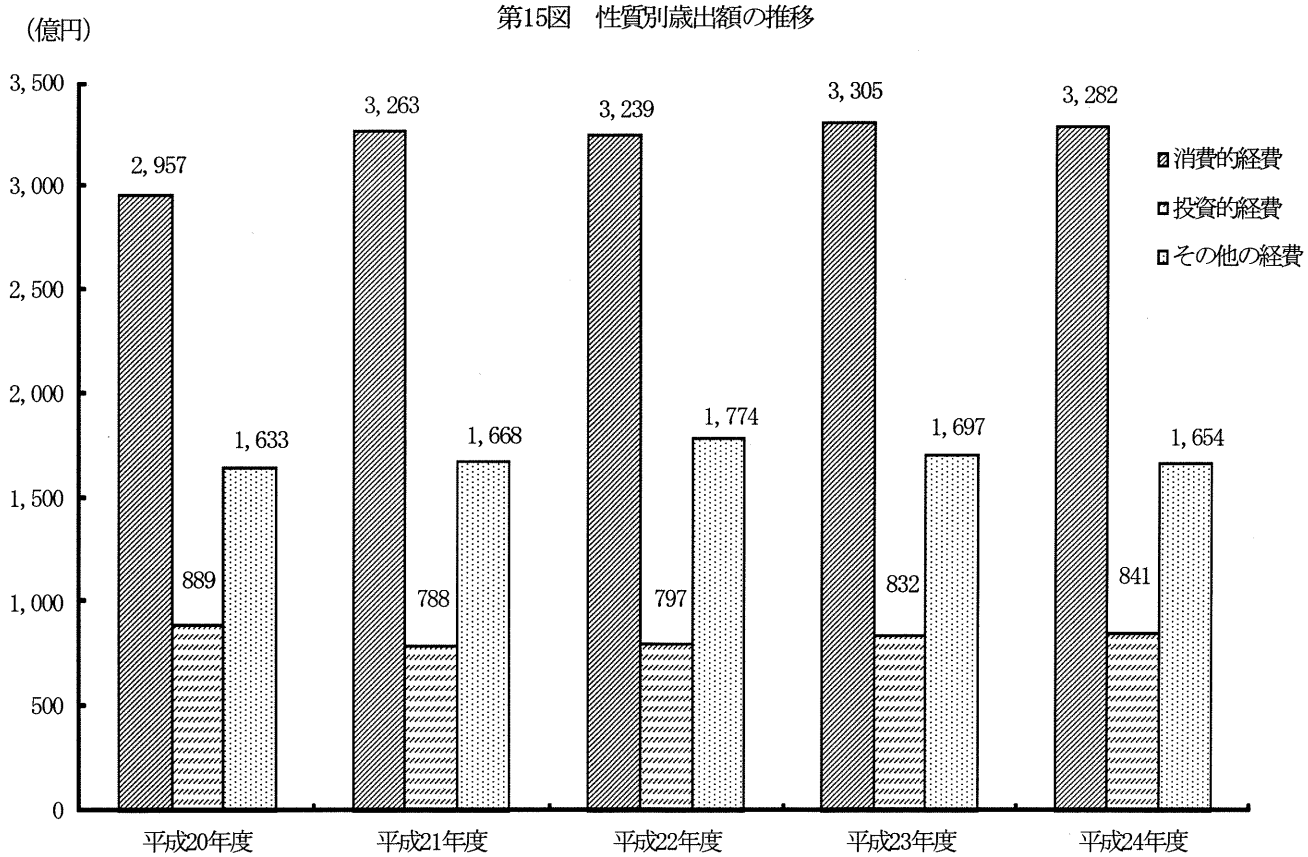
第14図　性質別歳出額の構成比



第15図　性質別歳出額の推移



(注1)　「消費的経費」は，人件費，物件費，維持補修費，扶助費，補助費等である。

(注2)　「投資的経費」は，普通建設事業費，災害復旧事業費である。

(注3)　「その他の経費」は，出資金，積立金，貸付金，公債費，繰出金である。

ウ　目的別歳出の状況

(ｱ) 概況

目的別歳出の支出済額を見ると，民生費が 1,743億1,447万円と最も多く，平成23年度と比べて 4億9,854万円，0.3%増加し，構成比は 30.2%で 0.4ポイント上昇している。民生費が平成23年度と比べて増加したのは，児童手当の皆増等によるものである。

次に多い土木費は 922億6,919万円であり，平成23年度と比べて 5,163万円，0.1%増加し，構成比は 16.0%で 0.2ポイント上昇している。土木費が平成23年度と比べて増加したのは，国施行道路整備事業負担金の増等によるものである。

過去5年間の推移は第17図のとおりである。

翌年度繰越額は 288億627万円であり，主なものは土木費（街路整備・道路新設改良費等）203億1,484万円である。

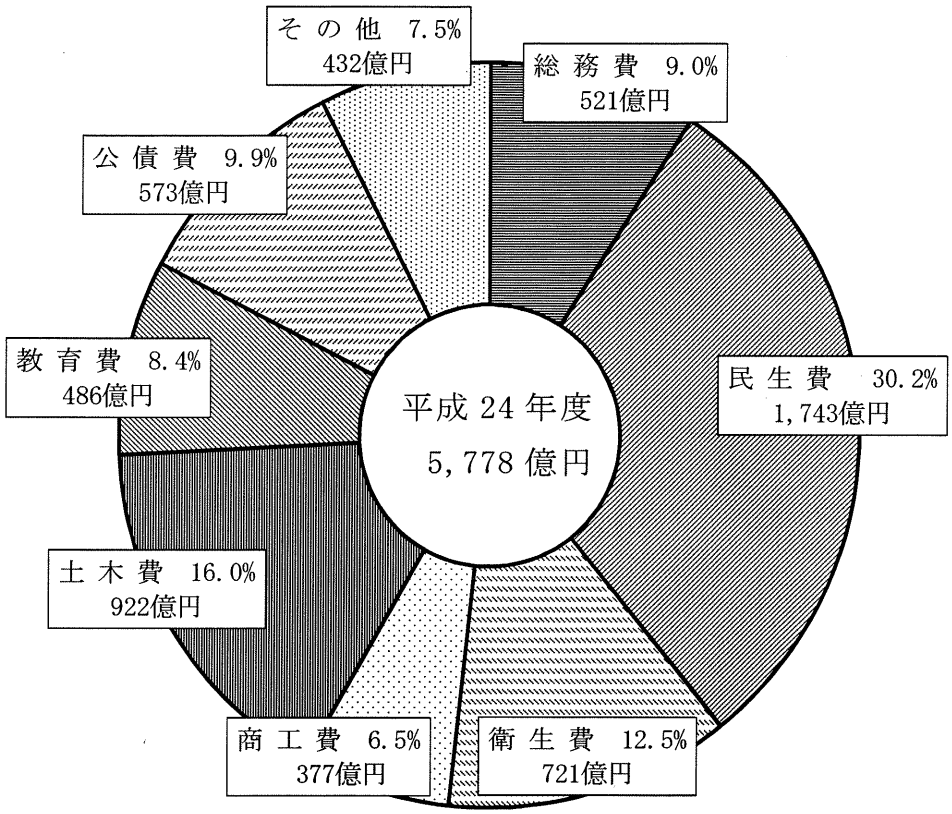
不用額は 208億9,050万円であり，主なものは，民生費（生活保護（扶助費）の執行残等）49億9,930万円，衛生費（被爆者健康管理手当等国の援護措置の執行残等）39億7,079万円である。

第25表　目的別歳出の決算状況

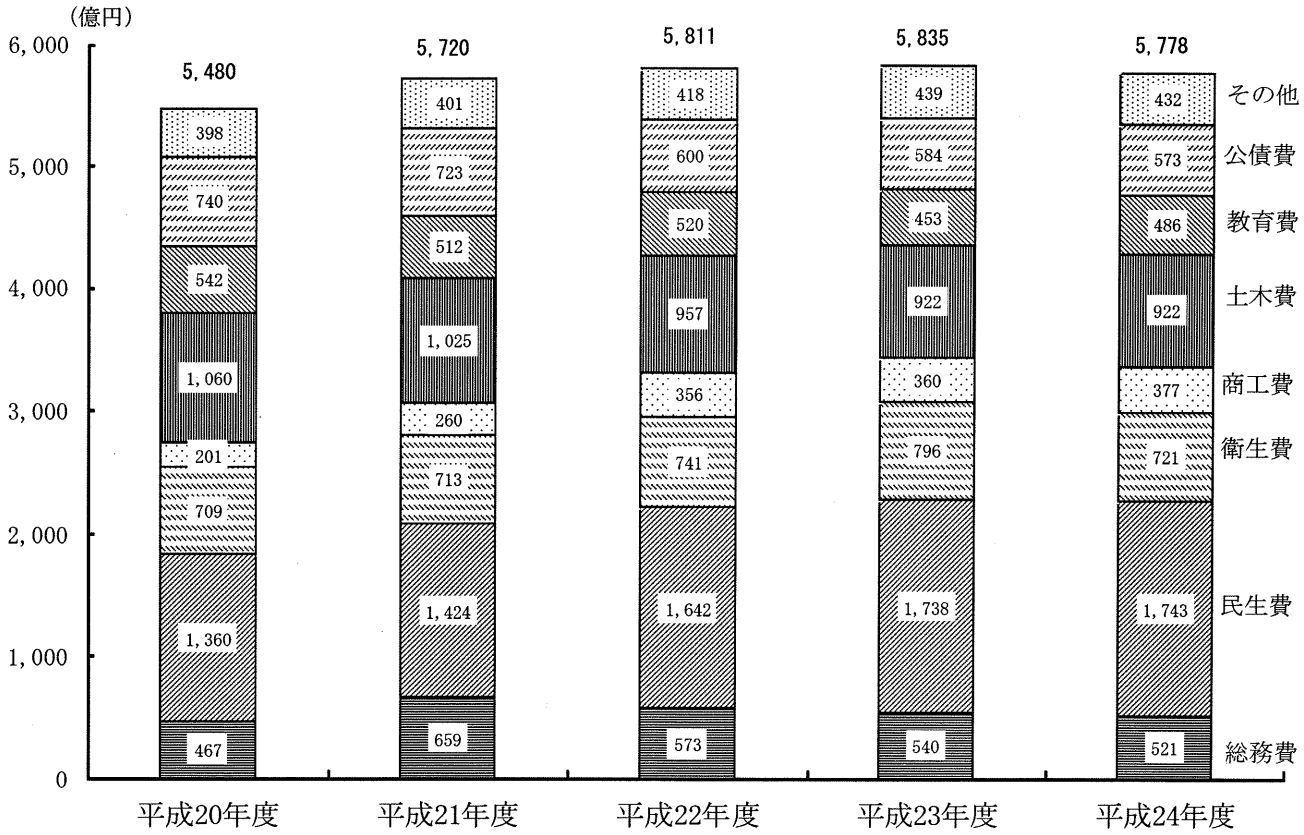
区分	平成24年度											平成23年度			増△減	対前年度
	予算現額	支出済額			翌年度繰越額			不用額			支出済額				(A−B)	増減率
		金額(A)		構成比	予算比	金額		予算比	金額		予算比	金額(B)		構成比		
	億 万円	億	万円	%	%	億	万円	%	億	万円	%	億	万円	%	億 万円	%
議会費	17 0870	16	4758	0.3	96.4		0	0.0		6111	3.6	17	7997	0.3	△1 3239	△ 7.4
総務費	533 3855	521	6176	9.0	97.8		1232	0.0	11	6446	2.2	540	3665	9.3	△18 7489	△ 3.5
民生費	1798 7507	1743	1447	30.2	96.9	5	6129	0.3	49	9930	2.8	1738	1592	29.8	4 9854	0.3
衛生費	762 8039	721	8988	12.5	94.6	1	1971	0.2	39	7079	5.2	796	0689	13.6	△74 1700	△ 9.3
農林水産業費	42 7958	37	4805	0.6	87.6	1	3775	3.2	3	9377	9.2	37	8197	0.6	△ 3391	△ 0.9
商工費	415 8198	377	0695	6.5	90.7		0	0.0	38	7502	9.3	360	8333	6.2	16 2361	4.5
土木費	1164 0933	922	6919	16.0	79.3	203	1484	17.5	38	2529	3.3	922	1756	15.8	5163	0.1
消防費	144 8208	141	8813	2.5	98.0		3172	0.2	2	6223	1.8	144	8694	2.5	△2 9881	△ 2.1
教育費	582 5649	486	7953	8.4	83.6	76	2860	13.1	19	4835	3.3	453	1213	7.8	33 6740	7.4
災害復旧費	—	—		—	—	—		—	—		—	2	3189	0.0	△2 3189	△ 100.0
公債費	574 6886	573	6524	9.9	99.8		0	0.0	1	0362	0.2	584	8199	10.0	△11 1675	△ 1.9
諸支出金	236 1793	236	1793	4.1	100.0		0	0.0		0	0.0	236	9484	4.1	△ 7691	△ 0.3
予備費	2 8653	(1	1346)	—	—		—	—	2	8653	100.0	(	2038)	—	(9308)	(456.7)
計	6275 8553	5778	8875	100.0	92.1	288	0627	4.6	208	9050	3.3	5835	3015	100.0	△56 4140	△ 1.0

（注）予備費の（　）内は充当額である。

第16図　目的別歳出額の構成比



第17図　目的別歳出額の推移



(イ) 款別の状況

款別の状況は第 26 表から第 37 表のとおりである。

第26表　議会費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	万円	万円	億 万円	億 万円	%
議会費	17 0870	16 4758	96.4	0	6111	17 7997	△ 1 3239	△ 7.4

説明

◎主な事業の支出済額

広報紙発行　(　1,829万円)

◎主な対前年度増減

・議員の人件費の減　(△ 1億3,584万円)

◎主な不用額

政務調査費の執行残　(　3,589万円)

第27表　総務費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
総務管理費	238 3516	235 2332	98.7	0	3 1183	237 4560	△ 2 2228	△ 0.9
市民生活費	119 0323	114 8758	96.5	1232	4 0331	127 9921	△ 13 1163	△ 10.2
世界平和国際交流費	15 8302	14 0229	88.6	0	1 8072	14 2320	△ 2090	△ 1.5
税務費	43 8737	43 2129	98.5	0	6608	38 1477	5 0651	13.3
大学費	82 3184	82 2913	100.0	0	271	82 2357	555	0.1
戸籍住民基本台帳費その他	33 9791	31 9813	94.1	0	1 9977	40 3027	△ 8 3214	△ 20.6
計	533 3855	521 6176	97.8	1232	11 6446	540 3665	△ 18 7489	△ 3.5

説明

◎主な事業の支出済額

広島市土地開発公社に対する大学用地先行取得資金貸付け（大学費）　(　50億4,293万円)

公立大学法人広島市立大学への運営費の交付（大学費）　(　31億8,619万円)

公民館管理運営（市民生活費）　(　22億9,839万円)

◎主な対前年度増減

退職手当の減（総務管理費）　(△ 7億3,368万円)

戸籍事務処理システムの運用管理の減（戸籍住民基本台帳費）　(△ 5億9,352万円)

市税システムの再構築の皆増（税務費）　(　4億4,656万円)

◎翌年度繰越額

岡田運動広場整備の一部（市民生活費）　(　1,232万円)

◎主な不用額

一般職人件費の執行残（市民生活費）　(　1億7,010万円)

一般職人件費の執行残（戸籍住民基本台帳費）　(　1億　950万円)

第28表　民生費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
社会福祉費	677 4541	652 5360	96.3	3 3836	21 5344	644 1639	8 3721	1.3
児童福祉費	632 7361	622 8731	98.4	2 2293	7 6336	641 8653	△ 18 9922	△ 3.0
生活保護費	488 5184	467 7114	95.7	0	20 8070	452 0071	15 7042	3.5
災害救助費	420	241	57.4	0	179	1228	△ 987	△ 80.3
計	1798 7507	1743 1447	96.9	5 6129	49 9930	1738 1592	4 9854	0.3

説明

◎主な事業の支出済額

生活保護（扶助費）（生活保護費）　（ 444億 206万円 ）

児童手当支給（児童福祉費）　（ 178億 332万円 ）

自立支援給付（社会福祉費等）　（ 174億1,807万円 ）

◎主な対前年度増減

子ども手当の減（児童福祉費）　（ △204億 68万円 ）

児童手当の皆増（児童福祉費）　（ 177億3,854万円 ）

生活保護（扶助費）の増（生活保護費）　（ 14億7,200万円 ）

◎主な翌年度繰越額

民間障害者（児）福祉施設整備補助の一部（社会福祉費）　（ 3億1,087万円 ）

民間保育園整備補助の一部（児童福祉費）　（ 2億2,293万円 ）

◎主な不用額

生活保護（扶助費）の執行残（生活保護費）　（ 20億3,394万円 ）

自立支援給付の執行残（社会福祉費等）　（ 6億6,587万円 ）

国民健康保険事業特別会計への繰出金の執行残（社会福祉費）　（ 6億 748万円 ）

第29表　衛生費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
保健衛生費	188 8810	180 8439	95.7	1745	7 8626	186 1337	△ 5 2897	△ 2.8
原爆被害対策費	362 0915	342 9946	94.7	0	19 0968	356 0899	△ 13 0952	△ 3.7
環境費	194 4379	184 4201	94.8	1 0226	8 9951	238 6873	△ 54 2671	△ 22.7
上水道費	17 3933	13 6400	78.4	0	3 7533	15 1579	△ 1 5178	△ 10.0
計	762 8039	721 8988	94.6	1 1971	39 7079	796 0689	△ 74 1700	△ 9.3

説明

◎主な事業の支出済額

被爆者健康管理手当等国の援護措置（原爆被害対策費）　（ 295億8,159万円 ）

安佐南工場建替（環境費）　（ 38億6,283万円 ）

ごみの焼却処分（環境費）　（ 26億5,253万円 ）

◎主な対前年度増減

安佐南工場建替（建設工事）の減（環境費）　（ △ 59億 951万円 ）

北部資源選別センター建替（建設工事）の増（環境費）　（ 10億4,261万円 ）

被爆者健康管理手当の減（原爆被害対策費）　（ △ 9億9,262万円 ）

◎主な翌年度繰越額

恵下埋立地（仮称）整備の一部（環境費）　（ 1億 226万円 ）

◎主な不用額

被爆者健康管理手当等国の援護措置の執行残（原爆被害対策費）　（ 16億3,715万円 ）

水道事業会計への繰出金の執行残（上水道費）　（ 3億7,531万円 ）

普通ごみ等収集の執行残（環境費）　（ 1億8,270万円 ）

第30表　農林水産業費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	億 万円	億 万円	億 万円	万円	%
農林業費	37 5269	32 8205	87.5	1 3775	3 3288	33 5341	△ 7136	△ 2.1
水産業費	5 2688	4 6600	88.4	0	6088	4 2856	3744	8.7
計	42 7958	37 4805	87.6	1 3775	3 9377	37 8197	△ 3391	△ 0.9

説明

◎主な事業の支出済額

水路整備（農林業費）　（ 3億4,547万円 ）

農道，水路等維持補修（農林業費）　（ 3億2,316万円 ）

農道新設改良（農林業費）　（ 2億5,730万円 ）

◎主な対前年度増減

県施行五日市漁港フィッシャリーナ整備事業負担金（係留施設整備等）の増（水産業費）　（ 6,657万円 ）

◎主な翌年度繰越額

農道新設改良の一部（農林業費）　（ 4,608万円 ）

◎主な不用額

一般職人件費の執行残（農林業費）　（ 4,210万円 ）

第31表　商工費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
商工総務費	9 4210	9 1452	97.1	0	2757	5 5338	3 6114	65.3
商工業振興費	393 2099	355 1387	90.3	0	38 0711	355 2995	△ 1608	0.0
雇用推進費	8 7655	8 6732	98.9	0	922	—	8 6732	—
観光費	4 4233	4 1122	93.0	0	3110	—	4 1122	—
計	415 8198	377 0695	90.7	0	38 7502	360 8333	16 2361	4.5

説明

◎主な事業の支出済額

中小企業金融対策（商工業振興費）　（ 229億2,799万円 ）

広島市土地開発公社に対するメッセ・コンベンション等交流施設用地先行取得資金貸付け（商工業振興費）　（ 99億6,479万円 ）

企業立地促進補助（商工業振興費）　（ 6億1,476万円 ）

◎主な対前年度増減

中小企業一般振興融資等預託貸付けの増（商工業振興費）　（ 11億2,700万円 ）

株式会社広島市産業情報サービスに対する貸付けの皆減（商工業振興費）　（ △ 6億円 ）

中央卸売市場特別会計への繰出金の減（商工業振興費）　（ △ 3億5,984万円 ）

◎主な不用額

中小企業一般振興融資等預託貸付けの執行残（商工業振興費）　（ 35億2,700万円 ）

第32表　土木費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
土木管理費	83 1614	79 2611	95.3	6193	3 2809	108 6430	△ 29 3819	△ 27.0
道路橋りょう費	308 7524	223 9479	72.5	69 8583	14 9461	201 4835	22 4644	11.1
河川費	15 4187	11 8213	76.7	3 0634	5339	12 0940	△ 2726	△ 2.3
港湾費	13 6323	10 5325	77.3	2 1632	9365	11 3854	△ 8529	△ 7.5
公園墓園費	36 1068	32 8458	91.0	1 6925	1 5684	34 3594	△ 1 5136	△ 4.4
都市計画費	658 6444	526 3768	79.9	116 5893	15 6782	504 7372	21 6396	4.3
住宅費	48 3769	37 9062	78.4	9 1621	1 3085	41 9557	△ 4 0494	△ 9.7
観光費	—	—	—	—	—	7 5171	△ 7 5171	△ 100.0
計	1164 0933	922 6919	79.3	203 1484	38 2529	922 1756	5163	0.1

説明

◎主な事業の支出済額

広島高速交通株式会社に対する貸付け（都市計画費）　（ 160億円 ）

街路整備（都市計画費）　（ 81億7,940万円 ）

道路新設改良（道路橋りょう費）　（ 78億6,997万円 ）

◎主な対前年度増減

広島市土地開発公社に対する広島市民球場周辺地区集客施設用地等先行取得資金貸付けの減（土木管理費）　（ △ 29億6,974万円 ）

国施行道路整備事業負担金の増　（道路橋りょう費）　（ 26億6,811万円 ）

広島南道路（Ⅱ期）街路整備の増（都市計画費）　（ 22億2,230万円 ）

◎主な翌年度繰越額

広島南道路（Ⅱ期）等の街路整備の一部（都市計画費）　（ 58億3,375万円 ）

Ｃブロック市街地再開発等の市街地再開発事業補助金の一部（都市計画費）　（ 42億8,932万円 ）

安芸１区平原線（東広島バイパスアクセス道路）等の道路新設改良の一部（道路橋りょう費）　（ 48億1,771万円 ）

◎主な不用額

下水道事業会計への繰出金の執行残（都市計画費）　（ 4億4,440万円 ）

一般職人件費の執行残（都市計画費）　（ 1億7,087万円 ）

交通安全施設整備の執行残（道路橋りょう費）　（ 3億 959万円 ）

第33表　消防費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
常備消防費	119 7869	117 9706	98.5	0	1 8163	120 5578	△ 2 5872	△ 2.1
非常備消防費	4 5949	4 2855	93.3	0	3093	4 5888	△ 3033	△ 6.6
消防施設費	19 0088	18 3872	96.7	2390	3826	17 5176	8695	5.0
災害対策費	1 4301	1 2379	86.6	782	1139	2 2050	△ 9671	△ 43.9
計	144 8208	141 8813	98.0	3172	2 6223	144 8694	△ 2 9881	△ 2.1

説明

◎主な事業の支出済額

常備消防施設整備（消防施設費）　（ 14億7,946万円 ）

消防署等の管理（常備消防費）　（ 4億5,640万円 ）

消防通信指令管制システム運営（常備消防費）　（ 2億3,013万円 ）

◎主な対前年度増減

安佐南消防署建替の増（消防施設費）　（ 8億8,450万円 ）

防災行政無線（同報系・移動系）の更新整備の減（消防施設費）　（ △ 7億7,215万円 ）

一般職人件費の減（常備消防費）　（ △ 2億8,403万円 ）

◎主な翌年度繰越額

消防庁舎耐震化対策の一部（消防施設費）　（ 2,390万円 ）

◎主な不用額

一般職人件費の執行残（常備消防費）　（ 1億4,772万円 ）

第34表　教育費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
教育総務費	119 7241	118 0097	98.6	0	1 7143	118 1737	△ 1639	△ 0.1
小学校費	211 1135	149 8819	71.0	53 7959	7 4357	138 6045	11 2773	8.1
中学校費	98 7058	74 3134	75.3	22 1345	2 2578	62 2315	12 0818	19.4
高等学校費	59 8972	59 2842	99.0	2055	4074	59 7683	△ 4841	△ 0.8
特別支援学校費	39 8571	34 2756	86.0	0	5 5814	24 2541	10 0215	41.3
幼稚園費	12 0231	10 6488	88.6	1500	1 2243	10 7027	△ 539	△ 0.5
青少年育成費	27 9268	27 3331	97.9	0	5937	26 8293	5037	1.9
保健体育費	13 3169	13 0483	98.0	0	2685	12 5568	4914	3.9
計	582 5649	486 7953	83.6	76 2860	19 4835	453 1213	33 6740	7.4

説明

◎主な事業の支出済額

広島市都市整備公社に対する小学校校舎等先行建築資金貸付け（教育総務費）　（ 37億5,511万円 ）

小学校校舎耐震化対策（小学校費）　（ 37億2,946万円 ）

広島特別支援学校建替（特別支援学校費）　（ 28億4,867万円 ）

◎主な対前年度増減

小学校校舎耐震化対策（耐震補強工事）の増（小学校費）　（ 21億 233万円 ）

土地開発基金からの小学校用地再取得等の皆減（小学校費）　（ △ 9億7,971万円 ）

中学校校舎耐震化対策（耐震補強工事）の増（中学校費）　（ 12億4,731万円 ）

◎主な翌年度繰越額

小学校校舎耐震化対策の一部（小学校費）　（ 43億3,659万円 ）

小学校空調設備整備の一部（小学校費）　（ 9億7,015万円 ）

中学校校舎耐震化対策の一部（中学校費）　（ 18億9,718万円 ）

◎主な不用額

広島特別支援学校建替の執行残（特別支援学校費）　（ 5億1,027万円 ）

小学校校舎耐震化対策の執行残（小学校費）　（ 2億1,995万円 ）

一般職人件費の執行残（小学校費）　（ 1億5,386万円 ）

第35表　災害復旧費の決算状況

区分	平成24年度					平成23年度	増△減	対前年度
	予算現額	支出済額(A)	予算比	翌年度繰越額	不用額	支出済額(B)	(A−B)	増減率
	万円	万円	%	万円	万円	億 万円	億 万円	%
農林業施設災害復旧費	−	−	−	−	−	7728	△ 7728	△ 100.0
土木施設災害復旧費	−	−	−	−	−	1 5461	△ 1 5461	△ 100.0
計	−	−	−	−	−	2 3189	△ 2 3189	△ 100.0

説明　◎平成24年度は，災害復旧費に係る支出はなかった。

第36表　公債費の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	万円	億 万円	億 万円	億 万円	%
元金	418 8092	418 7982	100.0	0	110	425 2204	△ 6 4222	△ 1.5
利子	153 4836	152 9151	99.6	0	5685	156 2414	△ 3 3263	△ 2.1
公債諸費	2 3958	1 9390	80.9	0	4567	3 3580	△ 1 4189	△ 42.3
計	574 6886	573 6524	99.8	0	1 0362	584 8199	△ 11 1675	△ 1.9

説明

◎主な対前年度増減

市債の元金償還金の減（元金）　（△ 6億4,222万円）

市債の利子償還金の減（利子）　（△ 3億4,470万円）

市債発行等に伴う手数料の減（公債諸費）　（△ 1億4,189万円）

◎主な不用額

市債発行等に伴う手数料の執行残（公債諸費）　（4,567万円）

一般会計に係る市債の状況

平成23年度末現在高(A)	平成24年度中借入額等 借入額(B)	平成24年度中借入額等 元金償還額(C)	平成24年度末現在高(A+B−C)	平成24年度中利子償還額
兆 億 万円	億 万円	億 万円	兆 億 万円	億 万円
1 0112 8506	896 0140	418 7982	1 0590 0663	152 3134

第37表　諸支出金の決算状況

区分	平成24年度 予算現額	平成24年度 支出済額(A)	平成24年度 予算比	平成24年度 翌年度繰越額	平成24年度 不用額	平成23年度 支出済額(B)	増△減 (A−B)	対前年度増減率
	億 万円	億 万円	%	万円	万円	億 万円	万円	%
公債管理特別会計繰出金	236 1793	236 1793	100.0	0	0	236 9484	△ 7691	△ 0.3

説明

◎対前年度増減

減債基金への積立てに係る公債管理特別会計への繰出金の減　（△ 7,691万円）

エ　主な公共施設の管理運営状況

(ｱ) 事業費及び特定財源の状況

平成24年度又は平成23年度の事業費（普通建設事業費を除く。）が 2億円以上の主な公共施設（以下「主な公共施設」という。）のうち，平成23年度と比べて事業費が増加している施設は，区民文化センター，区スポーツセンター，広島国際会議場，森林公園及び広島広域公園である。

また，平成23年度と比べて特定財源の額が増加している施設は，交通科学館，区スポーツセンター，広島国際会議場，森林公園，安佐動物公園及び植物公園である。

なお，特定財源比率（事業費に対する特定財源の比率）を見ると，平成23年度と比べて5施設で上昇している。

第38表 主な公共施設の事業費及び特定財源の状況

施設名	事業費			特定財源			特定財源比率		
	平成24年度(A)	平成23年度(B)	増△減(A-B)	平成24年度(C)	平成23年度(D)	増△減(C-D)	平成24年度(E=C/A)	平成23年度(F=D/B)	増△減(E-F)
	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	億 万円	万円	%	%	
文化創造センター	3 1929	3 2382	△ 452	1 2288	1 2533	△ 244	38.5	38.7	△0.2
区民文化センター(8)	8 9515	7 8786	1 0728	3 3660	3 3800	△ 139	37.6	42.9	△5.3
現代美術館	3 1668	3 4672	△ 3003	2195	2618	△ 422	6.9	7.6	△0.7
文化交流会館	6 4658	6 7084	△ 2425	6 4658	6 7084	△ 2425	100.0	100.0	0.0
交通科学館	3 2731	3 2750	△ 19	4066	3863	203	12.4	11.8	0.6
区スポーツセンター(8)	10 7555	10 7123	432	2 9814	2 9449	365	27.7	27.5	0.2
広島国際会議場	4 4136	3 9235	4900	3 0458	2 7954	2504	69.0	71.2	△2.2
森林公園	2 1396	2 1077	319	3384	3190	194	15.8	15.1	0.7
広島広域公園	4 2440	3 7713	4727	1 3104	1 6456	△ 3351	30.9	43.6	△12.7
安佐動物公園	5 8441	5 9232	△ 790	1 7477	1 6677	800	29.9	28.2	1.7
植物公園	4 3260	4 4017	△ 756	6042	5650	391	14.0	12.8	1.2

(注1) 「事業費」は，普通建設事業費を除き，指定管理者の事業費に充当した利用料金収入相当額を含んだ事業費総額である。ただし，広島広域公園は平成24年度から利用料金制を導入している。
(注2) 「特定財源」は，利用料金収入額を含んだものである。

(ｲ) 利用状況

主な公共施設の利用者数又は利用件数を見ると，平成23年度と比べて区民文化センター及び現代美術館を除く施設で増加している。

なお，行政改革計画における数値目標を達成している施設は，区民文化センター，現代美術館，文化交流会館（ホール，会議室），区スポーツセンター，広島国際会議場，広島広域公園陸上競技場及び植物公園である。

第39表　施設利用状況

施設名		単位	施設利用状況 平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増△減 (C=A-B)	対前年度増減率 (C/B)
			万	万	万	%
文化創造センター		人	38 5533	36 4185	2 1348	5.9
区民文化センター(8)		人	132 9119	134 7091	△ 1 7972	△1.3
現代美術館		人	13 5996 (13 0000)	14 8160 (12 6000)	△ 1 2164	△8.2
文化交流会館	ホール	件	237 (214)	228 (210)	9	3.9
	会議室	件	1358 (1125)	1242 (1071)	116	9.3
	宿泊施設	人	2 6963 (2 7470)	2 0940 (2 7200)	6023	28.8
交通科学館		人	23 6286 (26 6000)	20 0842 (26 3000)	3 5444	17.6
区スポーツセンター(8)		人	185 1056 (185 0000)	184 0041 (182 0000)	1 1015	0.6
広島国際会議場		件	2620	2375	245	10.3
森林公園		人	17 4085 (19 0000)	16 6097 (19 0000)	7988	4.8
広島広域公園		件	1 3619	1 3247	372	2.8
安佐動物公園		人	48 7673 (55 0000)	46 3682 (55 0000)	2 3991	5.2
植物公園		人	21 0754 (20 0000)	20 2111 (20 0000)	8643	4.3

（注）　（　）内は，行政改革計画における数値目標である。

第40表　施設利用率

施設名	施設利用率 平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増△減 (A-B)
	%	%	
文化創造センター	58.4 (59.7)	59.2 (59.4)	△ 0.8
区民文化センター(8)	58.6 (58.5)	59.8 (58.1)	△ 1.2
広島国際会議場	37.1 (36.3)	33.9 (35.9)	3.2
広島広域公園陸上競技場	46.5 (39.5)	43.9 (30.0)	2.6

（注1）　行政改革計画の数値目標を施設利用率としている施設について記載している。
（注2）　（　）内は，行政改革計画における数値目標である。

3　特別会計

⑴　決算の状況

ア　収支の状況

19の特別会計の決算額の合計は，収入済額 3,578億2,217万円，支出済額 3,561億4,668万円であり，形式収支と実質収支は 16億7,549万円，単年度収支は 1億5,557万円の黒字である。

会計別に決算収支の状況を見ると，単年度収支が黒字である会計は競輪事業特別会計等6会計であり，赤字である会計は介護保険事業特別会計等5会計である。

第41表　特別会計の会計別決算収支の状況

特別会計	収入済額 (A)		支出済額 (B)		形式収支 (C=A-B)		翌年度繰越財源 (D)	実質収支 (E=C-D)		平成23年度実質収支 (F)		単年度収支 (E-F)	
	億	万円	億	万円	億	万円	万円	億	万円	億	万円	億	万円
住宅資金貸付		1159		1159		0	0		0		0		0
母子寡婦福祉資金貸付	8	6525	6	1230	2	5295	0	2	5295	1	3835	1	1460
物品調達		5560		4161		1399	0		1399		1564	△	165
公債管理	1178	7242	1178	7242		0	0		0		0		0
広島市民球場	10	0121	10	0121		0	0		0		81	△	81
用地先行取得	17	3294	17	3294		0	0		0		0		0
西風新都	7	2321	7	2321		0	0		0		0		0
後期高齢者医療事業	112	3670	108	4161	3	9508	0	3	9508	3	3403		6104
介護保険事業	751	9558	749	2294	2	7264	0	2	7264	4	2191	△1	4927
国民健康保険事業	1255	7943	1255	7943		0	0		0		0		0
競輪事業	124	3465	117	2006	7	1458	0	7	1458	5	8483	1	2975
中央卸売市場事業	37	6911	37	6911		0	0		0		0		0
国民宿舎湯来ロッジ等		4474		3923		551	0		551		541		10
駐車場事業	5	3632	5	3436		196	0		196		0		196
開発事業	65	7472	65	7472		0	0		0		0		0
簡易水道等事業	1	6788	1	6788		0	0		0		0		0
元宇品町財産区		73		6		67	0		67		73	△	6
三入財産区		925		174		751	0		751		772	△	20
砂谷財産区		1074		18		1056	0		1056		1044		12
合計	3578	2217	3561	4668	16	7549	0	16	7549	15	1992	1	5557

イ　繰入・繰出の状況

他会計からの繰入金の合計は 1,084億5,395万円であり，その大半は公債管理特別会計への一般会計等からの繰入金である。

また，他会計への繰出金の合計は 75億7,316万円であり，その主なものは開発事業特別会計から一般会計等への繰出金である。

第42表　特別会計の繰入金・繰出金の状況

特別会計	繰入金 平成24年度 (A)	繰入金 平成23年度 (B)	繰入金 増△減 (C=A-B)	繰入金 増減率 (C/B)	繰出金 平成24年度 (D)	繰出金 平成23年度 (E)	繰出金 増△減 (F=D-E)	繰出金 増減率 (F/E)
	億 万円	億 万円	億 万円	%	億 万円	億 万円	億 万円	%
住宅資金貸付	266 (266)	699 (699)	△ 432 (△ 432)	△ 61.8 (△ 61.8)	1126	1843	△ 717	△ 38.9
母子寡婦福祉資金貸付	10664 (10664)	9007 (9007)	1657 (1657)	18.4 (18.4)	—	—	—	—
物品調達	—	—	—	—	—	—	—	—
公債管理	85 5842 (80 9 2300)	89 4 3361 (82 1 2874)	△ 42 7519 (△ 12 0573)	△ 4.8 (△ 1.5)	—	—	—	—
広島市民球場	1 3574 (1 3574)	0 (0)	1 3574 (1 3574)	— (—)	6 0133 (—)	4 9805 (5839)	1 0327 (△ 5839)	20.7 (△ 100.0)
用地先行取得	5934 (5934)	— (—)	5934 (5934)	— (—)	17 1173 (—)	58 0079 (9 0420)	△ 40 8906 (△ 9 0420)	△ 70.5 (△ 100.0)
西風新都	5 2072	6 3039	△ 1 0966	△ 17.4	6 4754 (3 8688)	6 8295 (4 2228)	△ 3540 (△ 3540)	△ 5.2 (△ 8.4)
後期高齢者医療事業	17 1471 (17 1471)	15 2249 (15 2249)	1 9222 (1 9222)	12.6 (12.6)	—	—	—	—
介護保険事業	109 1933 (109 1933)	101 2338 (101 2338)	7 9594 (7 9594)	7.9 (7.9)	—	—	—	—
国民健康保険事業	84 3076 (84 3076)	82 7414 (82 7414)	1 5662 (1 5662)	1.9 (1.9)	—	—	—	—
競輪事業	—	—	—	—	—	—	—	—
中央卸売市場事業	12 7349 (12 7349)	16 3334 (16 3334)	△ 3 5984 (△ 3 5984)	△ 22.0 (△ 22.0)	10 7839	10 1035	6803	6.7
国民宿舎湯来ロッジ等	—	—	—	—	3516 (1116)	4806 (2959)	△ 1289 (△ 1842)	△ 26.8 (△ 62.3)
駐車場事業	—	—	—	—	4 7080 (4308)	4 5733 (2946)	1347 (1362)	2.9 (46.2)
開発事業	—	—	—	—	29 1262 (21 1513)	12 0473 (1 8914)	17 0789 (19 2598)	141.8 (—)
簡易水道等事業	1 3208 (1 3208)	1 5210 (1 5210)	△ 2002 (△ 2002)	△ 13.2 (△ 13.2)	1 0419	1 0828	△ 409	△ 3.8
元宇品町財産区	—	—	—	—	—	—	—	—
三入財産区	—	—	—	—	—	—	—	—
砂谷財産区	—	—	—	—	9 (9)	9 (9)	0 (0)	0.0 (0.0)
合計	1084 5395 (1036 9781)	1118 6654 (1039 3128)	△ 34 1258 (△ 2 3347)	△ 3.1 (△ 0.2)	75 7316 (25 5635)	98 2911 (16 3318)	△ 22 5595 (9 2316)	△ 23.0 (56.5)

（注）（　）内の数値は，一般会計からの繰入金又は一般会計への繰出金で，内数である。